

## 説文解字を讀む～六書を中心に

関西漢字サポーターの会 2017年6月10日例会 レジュメ  
東チーム 杉本 浩

**説文解字**：後漢・許慎撰。成立：西暦100年、上奏：121年。本編14篇に叙を付す。見出し（小篆）9353字を540の部に分けて掲載。「説文」と略される。

「説文十四篇は、文字の字形学的研究を創始した最初の書であり、しかも二千年来、これを超えるものがないという、驚嘆すべき書である。」白川静「説文新義」

ただし、甲骨文発見以前の書であるため、字源説には問題のあるものが多い。

現在流通している刊本は、宋の徐鉉校訂の「大徐本」、清の段玉裁校訂の「段注本」など。

**説文解字叙**：「説文解字」の巻末に付された叙文。「～叙」「～序」とも書かれる。「許叙」と略称される。内容は、

1. 文字の起源と発展、六書
2. 秦による文字の統一
3. 古文の再発見。世人の古文への無理解。
4. 古文の重要性。「説文解字」の編纂方針。

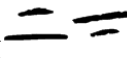
**六書（りくしょ）**：漢字を構成する6種の方法。説文以前にも存在したが、解釈を加えたのは許叙が最初。名称・順序は書物により異なる。



六書の名称と順序（福本雅一「説文解字叙」より。一部加筆）

書名	筆者	六書					
		象形	象事	象意	象声	転注	仮借
漢書 藝文志	班固	象形	象事	象意	象声	転注	仮借
周禮 保氏の注	鄭衆	象形	会意	転注	処事	仮借	諧声
説文解字	許慎	指事	象形	形声	会意	転注	仮借
説文解字繫伝	徐鍇	象形	指事	会意	諧声	転注	仮借
説文新義	白川静	象形	指事	会意	形声	転注	仮借

◇ 六書について、初めの4種を造字法、転注と仮借を用字法と見る説（段玉裁、阿辻哲次）と、全てを文字構造上の原則とする説（班固「造字之本也」、白川）がある。

◇ 説文所収文字9353字の内訳：象形364、指事125、会意1167、形声7697（朱駿聲「説文通訓定聲」による）

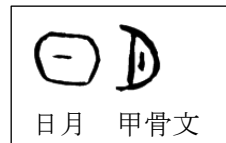
**指事** 举例は「上下」。テキスト（段注本）では古文の字形として金文  に似たもの

のを採る。篆文（大徐本では古文）の字形は  。本文には上下について「指事」とあるが、本・末等には指事と書かれていない。刃や亦は、字統でも「象形」。

**象形** 説文本文に、「象形」「象～形」「象～」「～之象」。举例は「日月」だが、中の線は指事のマークだとして、指事に入れる説もあり。



**形声** 説文本文に、「从AB聲」

**会意** 説文に「从A从B」「从AB」「从AのBする」など。



𠄎 (伐：甲骨文) や 𠄎 (祭：金文) は会意とされるが、全体で象形との見方もあり。

亦声：要素の一つが声符を兼ねているもの。説文で「从 A 从 B。B 亦声」。政は正亦声、授は受亦声。白川説「示偏の旁は概ね亦声で、示が付く文字の初文である」。

神 、社  など。説文では形声とされる字が多い。

転注各説 ・ 互訓〈考：老也、老：考也〉(阿辻) 異字同義(段)  
・ 義符に省略があるものが転注(曾国藩・小川環樹)  
・ 属類成字、博喻近譬(徐鍇)  
・ 建類主声(白川) 必ずしも部首でない、形義を持つ要素(侖・奇・𠄎・𠄎・句才・畱・直など)を共通に持つ文字の系列。

仮借 ・ 異義同字(段)  
・ 「本無其字」の語に字を与えるという意味で「制字の一方法」(白川・「説文新義」)。  
しかし「桂東雜記 V」で同氏は「仮借はその用義法である」。

参考画像 隸書(テキスト P5 左葉関連、「訳註『説文解字』序(Ⅲ)」より)

長 「長」 斗 「斗」 虫 「虫」

☆本日のテキスト

説文解字序 許慎：撰 平鍇胤：訓点並校 伊吹廼屋：出版(幕末?)

早稲田大学学術情報検索システム(ウェブサイト)より

☆本日の虎の巻

説文解字叙 福本雅一訳：中國書論大系第 1 卷、第 2 刷 二玄社 1978 年

☆その他参考資料

- 説文解字注 清・段玉裁注、1815 年：影印本第 4 次印刷 浙江古籍出版社 2010 年  
(中国書籍専門サイト「書虫」から購入)
- 説文新義 卷十五 第 4 刷 白川静著、白鶴美術館 1993 年：白川静著作集別巻 説文新義 8 初版 平凡社 2003 年
- 漢字学—『説文解字』の世界 阿辻哲次著、初版第 2 刷 東海大学出版会 1986 年
- 六書についての一考察 阿辻哲次著：日本中国語学会「中国語学」1981 年(ウェブサイトより)
- 訳註『説文解字』序(Ⅰ～Ⅲ) 遠藤昌弘著、駒沢女子大学研究紀要第 3 号 1996～8 年(ウェブサイトより)
- 桂東雜記 V 白川静著、初版第 1 刷 平凡社 2007 年(特に転注について)
- 仮借とは何か 杉本浩著、ウェブサイト 漢字教育士ひろりの書齋>漢字の書架

Google か、YAHOO! JAPAN で検索!

☆古代文字引用元

漢字古今字資料庫(台湾・中央研究院ウェブサイト) 今年 3 月復活!